

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	事業所だけの自主訓練で終わるのではなく、消防署の協力を得て、一緒に避難訓練の実施が求められる。また利用者18名の人命救助を考えて、地域の協力体制も更なる強固な関係を目指した取り組みとなるよう期待したい。	年に2回予定している消防避難訓練に、消防署の立ち合いの協力を依頼する。また、避難後の見守り機能として、地域住民の参加を依頼する。昨年は自治会長1名のみ参加だったが、自治会長に地域住民の参加を呼び掛けて頂き、避難後の見守り機能として複数名の参加を依頼する。	消防署の立ち合いのもと、基本的な消防に関する知識や訓練に対するアドバイスをご指導頂く。今年の5月に予定している消防避難訓練時に早速依頼を行う。地域住民の参加を運営推進会議や、施設行事のボランティアで日頃よりご協力頂いている地域住民の方達に、自治会長の協力のもとご参加頂けるように依頼を行う。	6ヶ月
2	40	利用者にとっては食事は一番の楽しみでもある。月に1~2回程度、利用者の希望、要望を取り入れた、自分たちで作る喜びを味わう機会の配慮や工夫が望まれる。	個別の希望や要望の聞き取りを行い、外食や出前を取る、家族様にご持参頂くなどし、食の楽しみの継続を図る。また、すき焼きや散らし寿司作りなど、一緒に手作りで作る楽しみを共有できるような取り組みを行っていく。	毎月1回は入居者様と一緒に食に関するアクティビティーの企画を行っていく。嚥下障害などの摂食障害があり、普通食が召し上がれない方でも楽しんで頂けるメニューの工夫を行い、皆様が楽しんで頂ける取り組みを考案していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。